



令和7年9月1日

報道機関 各位

スイス連邦ダボス姉妹都市提携 50 周年記念企画

スイス特別企画給食の提供について

上田市姉妹都市であるスイス連邦ダボスとの姉妹都市提携 50 周年記念が、令和8年度に迫っています。旧真田町との間において結ばれたダボスとの姉妹都市という財産を次世代に引き継ぎ、この先 50 年の交流事業を市民の皆さんに広く知っていただけるよう、事業の検討を進めております。今回、真田地域内小中学生に対してスイス伝統食を提供することで、食の体験を通じてスイス・ダボスへの関心の向上や、将来に渡ってダボスとの持続可能なかわりの機会を提供する事を、本事業の目的としています。取材方ご検討いただけますようお願いいたします。

スイス特別企画給食

●日時：令和7年9月5日（金）

●対象：真田地域全小中学校 児童生徒 675 名

●事業(取材可)：

菅平小中学校：9月5日(金) 朝8時15分 菅平小中学校体育館【スイスを知る講話(10分程度)】

本原小学校：9月5日(金) 昼12時20分～(配膳) 本原小学校【給食】※栄養士・事業担当在席

●メニュー：※()カッコ内は現地スイスドイツ語での名称

・大麦のスープ(ビュンドナー・ゲルステン・ズuppe)

野菜と大麦を生クリームで煮込んだスープ。冷涼な高地でも育つ大麦を利用している。山岳地方では、冬の間に貴重な野菜は冬の前に細かくきって日干しする乾燥野菜が使われることが多かった。アルプスの厳しい冬をこえる山の農民の知恵が詰まった、栄養のあるスープ。ダボス政府との交流により紹介してもらったダボスの伝統料理。

・白身魚のレモンソース(フィレ・ド・ペルシュ)

内陸のスイスにおいて、フランス語圏のエリアで伝統的に食べられる、清らかな湖に住む淡水魚を利用したフライやムニエル。子どもから大人まで人気の料理。



プレスリリース

上田市

・ソーセージとチーズのサラダ(ヴルスト・ケーゼ・サラダ)

・スイスの国民食ソーセージとチーズを使ったサラダ。マスタードやピクルスの爽やかな酸味で、スイス人にとっての夏の定番メニュー。

・ニンジンケーキ (リューブリ・トルテ)

・カフェやレストランでも置かれるポピュラーな伝統のお菓子。スイス食の文化遺産としても紹介されることがある。

・パン、牛乳

●その他

・本事業の提案にあたり、栄養士の皆さん、調理員の皆さん、各小中学校の校長会また先生方の御協力により実現しました。

・スイス大使館からは、ノベルティとして「国旗ピック(つまようじ)」と「ペーパーナフキン」を御提供いただきました。

・今回の給食を食べた子どもたちの感想や絵など、メニューを紹介してくれたダボスに送り、市民交流のきっかけにしていければと考えています。

・スイス特別企画給食を提供する全児童生徒に、学校を通じてパンフレットを配布します。

上田市は「SDGs 未来都市」です。



上田市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

本件に関する問合せ先

◆スイス・ダボスとの姉妹都市交流に関する事

上田市真田地域自治センター地域振興課

課長：宮崎 係長：宮下（担当者：望月）

Tel 0268-72-2202